

関係各位

2026年4月17日

千代田エクスワンエンジニアリング株式会社

アルフレッサ ファーマ株式会社向け新製剤棟の竣工

千代田エクスワンエンジニアリング株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：内藤 崇之、以下「当社」）は、アルフレッサ ファーマ株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：荒木 勝利、以下アルフレッサ ファーマ）向け、新製剤棟のEPC業務を2024年3月に受注し、この度竣工しましたことをご報告いたします。

- 顧客名 : アルフレッサ ファーマ株式会社
- 建設地 : 群馬県太田市世良田町 3082-2
- 契約内容 : 新製剤棟建設に係る、EPC(設計・調達・建設)、バリデーション業務
- 延床面積 : 11,679.78 m²
- 建物構造 : 鉄骨造 地上3階建
- 竣工 : 2026年1月

7. プロジェクト概要:

医薬品業界において、予防から診断、治験、研究に至るまで、あらゆる分野で社会に大きく貢献するアルフレッサ ファーマの中で、「受託製造」の分野を担う主力製造拠点として新製剤棟が建設されました。医療用/OTC 向け医薬品の製造能力を強化するとともに、受託領域の拡張を目的とした高薬理活性経口固形製造対応を実現しています。

2,000パレットの保管能力を有する立体自動倉庫および約160パレットの保管能力を有する冷蔵倉庫、錠剤製造能力16億錠（シフト稼働）を可能にする一般薬棟、ならびに受託領域の拡張を実現する高薬理棟から構成されており、一体化した施設と見えるこれらの各機能は、効率的な作業動線の確保に加え、空調系統および更衣系統を完全に独立させることにより、封じ込みを確立しています。



■アルフレッサファーマ 新製剤棟外観

当社は総合エンジニアリング会社として、人の健康と安全を支えるライフサイエンス分野において、多様化する顧客ニーズに応え、経営理念である「エンジニアリングの力で、笑顔あふれる未来へ」の実現に取り組んでまいります。

【参考】（外部サイトにリンクします）

アルフレッサ ファーマ株式会社 プレスリリース : [アルフレッサ ファーマ株式会社群馬工場における新たな医薬品製造棟稼働について](#)
ホームページ : <https://www.alfresa-pharma.co.jp/>

以上